

出題趣旨・採点基準（刑事訴訟法）配点50点

本問は、スマートフォンのボイスレコーダーに録音された各供述の記録について、問題文に示された立証趣旨を踏まえ、それらの供述からどのような推認が行われうるかを検討させた上、これに照らして、それらの音声の記録を証拠とするための要件を論じさせることにより、伝聞法則の適用の有無及び伝聞例外規定の解釈・適用についての理解を問うものである。

これによって、基本的な法律科目に関する基礎的学識を習得し、法的な思考・判断力、理解・分析力及び表現力を備えているかを判定した。